

# Albirex Racing Team

2018年 Super FJ地方選手権シリーズ

SUGO チャンピオンカップレース

第1戦 / 第2戦 (スポーツランド SUGO)

レースレポート



















開催日

第1·2戦 予選 / 第1戦 決勝 2018年 4月28日(土)

4月29日(日) 第2戦 決勝

開催サーキット スポーツランドSUGO 1Lap=3.704256Km 出走:7台

参戦ドライバー



#34 アルビモーターフリークED

ドライバ-:齋藤 海斗 **Driver Kaito Saitho** 



#36 アルビ第一ホテル東北機工ED

ドライバー:大類 康幸 Driver Yasuvuki Oorui



#37 アルビメークウィナー

ドライバー:板橋健幸 Driver Takeyuki Itabashi

















# **RACE REPORT**

第2戦のスターティンググリットは、2ndTime順とする

第1戦・第2戦 公式予選結果 2018/4/28(土)8:00~ 天候:晴れ コース状況:ドライ

#### #36 アルビ第一ホテル東北機工ED

大類 康幸 第1戦 Pos 3 第2戦 Pos 2 Fastest 1'30.258 (10/12Laps)/ 2ndTime 1'30.282(11/12Laps)

#34 アルビモーターフリークED

齋藤 海斗 第1戦 Pos 7 第2戦 Pos 7 Fastest 1'33.843(10/12Laps)/ 2ndTime 1'33.921(7/12Laps)

#37 アルビメークウィナー

板橋 健幸 第1戦 Pos 6 第2戦 Pos 6Fastest 1'32.181 (4/11Laps)/ 2ndTime 1'32.367(8/11Laps)

第1戦 決勝結果 2018/4/28 (土) 12:40~ Laps:12 天候:晴れ コース状況:ドライ

#### #36 アルビ第一ホテル東北機工ED

大類 康幸 4位 Time 18'24.262 / Ave.Km/h 144.915 / Fastest1'30.787 (Lap7)

#34 アルビモーターフリークED

齋藤 海斗 6位 Time 19'08.885 / Ave.Km/h 139.286 / Fastest1'33.894 (Lap 11)

#37 アルビメークウィナー

板橋 健幸 7位 Time 19'20.420 / Ave.Km/h 137.902 / Fastest1'33.117 (Lap11)





MAKE WINNER















# **RACE REPORT**

第2戦 決勝結果 2018/4/29 (日) 9:59~ Laps:12 天候:晴れ コース状況:ドライ

#36 **アルビ第一ホテル東北機工ED**大類 康幸 2位 Time 18'25.274 / Ave.Km/h 144.782 / Fastest1'30.951 (Lap 8)

#34 **アルビモ-タ-フリ-クED** 齋藤 海斗 7位 Time 19'26.711 / Ave.Km/h 137.158 / Fastest1'34.680 (Lap8)

#37 **アルビメ-クウィナ-** 板橋 健幸 6位 Time 18'52.882 / Ave.Km/h 141.254 / Fastest1'33.106 (Lap11)

#### 【エンジニアコメント】

2018菅生シリーズの開幕戦となり、ウィークを通して安定したドライ走行となりました。 続投の大類選手、復帰の板橋選手、富士と2シリーズを追いかける齋藤選手となります。 今回のレースイベントは1イベント2レース、予選は1STタイムが第1戦・2ndタイムが第2戦のグリッドとなり、予選での 2周続けてベストをまとめることが重要なポイントとなりました。

練習走行の条件の良いタイヤでの走行が思うようにいかず、予選・決勝ではその都度タイヤに合わせたセットラップをして行く事になりました。各選手、目標とするポジションを目指してチーム一丸となりましたが、それぞれ一歩足らず大類選手が第2戦で2位表彰台獲得となりましたが、それでも悔しい結果となりました。 次戦へ向けて、マシンのセットアップやタイヤの使い方、ドライビング精度を見直して行きたいと思います。

今シーズンも応援宜しくお願いいたします。



アルビレックスレーシングチーム エンジニア 櫻井 允 -Makoto Sakurai-



















## 大類選手 コメント

予選はベストタイムが第1戦、セカンドベストタイムが第2戦で3位、2位スタートでした。 第1戦はラスト4周まで3位キープでしたが、レプリのLee選手に1コーナー進入インをさされ4位に。 ラスト1周ホームストレートで一旦前に出ますが1コーナー進入でインをさされ2コーナーまで並びますが抜けませんでした。

第2戦はスタートでホールショットを決めましたが、馬の背進入でアウトからさされ2位に。その後中盤ぐらいまで3位ザップ中谷選手に後ろを付いていかれる形になりましたが、SPコーナーでミスがあり運良く離す事ができ2位キープでした。

一位の荒川選手の走りは衝撃的でした。動きが全く違いましたね、どのコーナーもターンインでクイックに曲がってそのまま楽に真っ直ぐ立ち

上がっていく走りでした。次戦荒川選手は欠場、第4、5戦は出るようです。

必ず勝てるように車のセット見直していきたいです。

## 齋藤選手 コメント

SUGOチャンピオンカップレースが4月27~29日に行われました! 第1戦予選7位決勝6位 第2戦予選7位決勝7位

今回のレースは第1戦、第2戦がありました!

第1戦目では予選7位で、決勝は7番手スタートで6位に上がったがまた抜かされてしまいました。

最終ラップでもう一度抜いて6位でチェッカーを受ける事が出来たが、戻って来た時にラジエーターのホースに 穴が空いていてそこから水が漏れているのがわかりました。

決勝を走ってる最中から水が漏れていたのに気付かず走ってしまい、自分が水が漏れていることに気付いた時に やってしまった・・ と思いましたが なんとかエンジンは大丈夫でした!

第2戦も予選7位で、決勝は7番グリットからスタートした時にホイールスピンしてしまい素早く前に進む事が出来ず、その後も必死に追いつこうとしたが2コーナーでスピンしてしまい7位のままレースが終わってしまいました。

今回は練習の時は順調にタイムを上げて行く事が出来ていたが、レースでは練習の時の様な走りが出来ずベストタイムも 2秒近く落ちてしまいました。 今シーズンも応援宜しくお願い致します!



















## <u>板橋選手 コメント</u>

予選・・・今回のレースウィークで初の朝一本目の走行となり、路面は清掃後のクリアな状態で走行することができたため、タイムは 自己ベストとなりましたが、周囲がそれ以上にタイムを上げていき、結果として、6位に沈み、トップ集団から大きく水をあけられてしまいました。

決勝1・・・予選での大きなタイム差があり、何とか序盤で前との差が少ない間についていきたいという焦りから、二週目にスピンしてしまい 最下位となりました。その後、最終周でまたスピンしてしまい、最下位となり、チェッカーを受けました。

決勝2・・・序盤に前で一台スピンした車両があったため、一時5位となりますが、直後まで追い付かれた際にプレッシャーのため、タイムを落としてしまい、抑えきれずに抜かれて6位となりました。もう少しペースが上げられれば順位をキープできた可能性がありますが、これが現状の自分の実力ということをしっかりと受け止めて、次戦への反省材料とします。

応援してくださった皆様ありがとうございました。またこれからも宜しくお願い致します。

### 中村監督 コメント

いよいよ2018シーズン開幕となりました。

今シーズンはチャンピオン奪取すべく、ベテラン大類選手、復帰の板橋選手、引き続き斎藤選手というメンバーで戦います。 仙台シリーズは最初からダブルヘッダーなので事故など起こさずポイント重視といたしました。

斎藤選手・・・ 第1戦、第2戦とも徐々に感覚が増してきて、走行しただけタイムはまだまだ伸びます。 また、富士シリーズとの掛け持ちとなりますので、実力も向上しシリーズ後半には楽しみな選手です。

板橋選手・・・返り咲きの選手で以前は茂木シリーズに参戦していました。社会人ではありますがガッツ有る走りでシリーズを引っ張ってくれることを期待します。板橋選手も仕事のスケジュールでまだまだ感覚が 取り戻せていませんが、後半期待いたします。

大類選手・・・今年度はシリーズチャンピオンを目標に継続いたしました。

第1戦はしくじりましたが、第2戦は2位ポディウム獲得とまずまずの戦績でスタートしました。チーム一丸となり仙台シリーズ獲得するよう努力いたしますので応援宜しくお願い致します。









アルビレックスレーシングチーム 代表 中村 寿和 -Toshikazu Nakamura-







